



こんにちは。トリプルアイズの白石です。
いつもお読みいただきありがとうございます。

今回はまず、4月1日より施行される「改正個人情報保護法」についてのお知らせです。

コラムでは「顔認証での誤認識を低減するAIシステムで特許取得！」をお届けします。

さらにトリプルニュースでは、「田町駅・PCR検査センターにAIZE設置」「第1回AIZE販売パートナー説明会開催」についてご紹介いたします。

ぜひ最後までご覧ください！

4月1日より改正個人情報保護法が施行されます

個人の権利利益の保護などを目的として、個人情報保護法が改正され、4月1日から施行されます。今回の改正では、権利保護が強化され事業者の責務が明確化されるとともに、**データの利活用が促進される**内容となっています。

トリプルアイズでは、改正個人情報保護法に則った顔画像の取り扱いについて、社内で勉強会を重ね、パートナー様に向けたご説明も行なってきました。ご相談も承っておりますので、ぜひお問い合わせください。

info@aize.jp

<目次>

1. 顔認証での誤認識を低減するAIシステムで特許取得！
 2. トリプルニュース
 3. IT批評
 4. 編集後記
-

1. 顔認証での誤認識を低減するAIシステムで特許取得！

2022年3月上旬、トリプルアイズに「複数拠点における時間的整合性を根拠とする本人認証AIシステム」を内容とする特許証が届きました。



近年、顔認証AIを用いた本人認証サービスが身近なものとなりつつあります。当社が開発した画像認識プラットフォーム・AIZE（アイズ）は、豊富なサービスレイヤーを備え、あらゆる業種・業態のニーズに対応し、ビジネスを改善・変革するソリューションを提供しています。

証明書やIDカード、パスワードなどを必要としない顔認証サービスは、企業での勤怠管理や施設等での入退室管理、家電量販店での顔認証決済など、さまざまな分野で省人化や業務の効率化に貢献しています。

本人認証における誤認識を防ぐために、カメラの高機能化やAIの学習精度を高めることが行われていますが、別な観点から誤認識を防止するシステムとして開発されたのが、今回特許を取得した「複数拠点における時間的整合性を根拠とする本人認証AIシステム」です。

これは、同じ時間帯において、複数の拠点で同一人物が認証を行うことは不可能であることに着目し、AIの本人認証機能に時間的整合性を組み合わせたシステムです。

例えば、私・白石が、東京の御茶ノ水で出勤確認のために顔認証を行なったとします。その15分後に大阪で同じ白石の顔が認証されることは、トランスポートーション（瞬間移動）でもしない限り無理ですよね。つまり誤認識か「なりすまし」の可能性があるので、認証自体が保留されるというのが上記システムの仕組みです。この技術により、誤認識の可能性を低減することが期待されます。

今回の特許は、2年前の4月に出願され、今年の3月上旬に特許証が届きました。発明者には弊社創業者である福原智の名前が大きく記されています。

福原はこの報せを聞くことなく昨年の3月に急逝いたしました。生涯一エンジニアを自認していた故人にとって何よりの手向けとなったことでしょう。

今回の特許取得を励みとし、当社は今後も画像認識AIの研究開発に継続的に取り組んでまいります。

2. トリプルニュース

田町駅・PCR 検査センターに AIZE 設置



コロナ感染者数は微減傾向にあるものの、依然として高い推移が続いています。東京都 PCR 等検査無料化事業に基づき、5 月ごろまで都内各地に同検査センターが設けられる予定です。

この 3 月より、トリプルアイズの非接触自動検温機「AIZE Research+（アイズリサーチ・プラス）」がアステル薬局無料 PCR 検査センター田町駅に設置されました。

平日には近所に勤めるビジネスマンが、土日になると近隣の住民が検査を受けに訪れるという、利用者の多い検査センターです。

PCR 検査は原則として 4 日以上の間隔を空けることが必要です。そこでリピーター機能により訪問回数と日時を確認がとれる AIZE Research+ が導入され、自動で確認がとれるようになりました。さらには会場入口に設置して検温を必須とすることで、37.5°C 以上の方の入場を未然に防ぐことにも役立ちます。

同時に、検査スタッフを対象に「AIZE Biz+（アイズビズ・プラス）」も設置されました。こちらは検温と勤怠打刻機能を兼ね備えた非接触自動検温機で、スタッフの健康管理と勤怠管理の効率化にも貢献しています。

アステル薬局無料 PCR 検査センター田町駅

<https://ekimae-pcr.com/>

非接触自動検温機「AIZE Research+」「AIZE Biz+」に関する詳細

<https://aizebizplus.jp/>

第 1 回 AIZE 販売パートナー説明会開催



画像認識プラットフォーム・AIZE は、おかげさまで日本全国、さらには世界まで広がり始めています。これも一重に AIZE の技術力を評価し、一緒に盛り上げてくださる皆様のおかげです。いつもありがとうございます！

この度パートナー制度が発足し、それに伴い「**第 1 回 AIZE 販売パートナー説明会**」を開催しました。本定例会は日頃より AIZE の販売・普及にご協力いただいている販売パートナー企業様に、当社の方針やパートナープログラムについて説明するものです。

初めてとなる今回は 23 社 50 名のパートナー企業様が参加されました。今後、定例会は年間 4 回開催を予定しております。

第 1 回の内容を振り返ります。

- 1.AIZE の将来像について（代表取締役 山田 雄一郎）
- 2.改正個人情報保護法について（取締役 桐原 永叔）
- 3.販売パートナープログラムについて（執行役員 藤澤 由士）

AIZE のサービスが広く社会に普及していくためには、パートナー企業様の存在は欠かせません。

これからも企業様と真の意味でのパートナー関係を構築し、共に歩んでいきたいと願っております。皆様、どうか今後ともよろしく願いいたします。

3. IT 批評

【今ここにしかない体験を資産化する未来のクラブ運営 ——いち早く NFT に取り組む南葛 SC・岩本義弘 GM に聞く】



関東1部リーグながら、サッカー界の話題をさらっている南葛 SC の岩本義弘 GM に話を伺いました。

南葛 SC といえば『キャプテン翼』の作者である高橋陽一先生が代表を務めていることでも有名ですが、昨年にクラブトークン（NFT）を発行して、多額の資金を集めたこともニュースになりました。

本記事では、スポーツビジネスにおける NFT の可能性について話を伺いました。

<https://it-hiyou.com/>

編集後記

今回もトリプルマガジンをお読みいただきありがとうございました。

春分の日も過ぎ、あっという間に4月です。本格的に春に入りますね。まもなく新入社員が入社してくる時期かと思うと、一年の早さに驚かすにはられません。春は出会いと別れの季節。新入社員をはじめ、どんな出会いがあるのか楽しみです！

それでは、次回のトリプルマガジンもお楽しみに！
